

一般社団法人日本暗号資産取引業協会
「新規暗号資産の販売に関する規則」第5条第3項に基づく定期情報開示
(対象期間：2024年6月29日～2024年9月27日)

2024年9月27日

項目	内容
(1) 発行者の情報	
イ	発行者の名称、所在地及び登録番号 発行者の名称：株式会社オーバース 所在地：東京都豊島区南池袋16番15号 会社法人番号：0100-01-225191 *2024年7月1日付で移転いたしました。
ロ	発行者の沿革 株式会社オーバースは、アイドル・エンターテインメント分野、金融・証券分野及びブロックチェーン分野のそれぞれに精通したメンバーにより設立されたエンターバース合同会社により2022年3月9日に設立された。2022年5月31日に東京証券取引所プライム市場に上場するモバイルオンラインゲーム事業及びメタバース事業を営む株式会社gumi及び東京証券取引所グロース市場に上場するインターネットメディア事業、プラットフォーム事業、インターネット広告事業等を営む株式会社東京通信(現 株式会社東京通信グループ)に対し第三者割当増資を行い、同年8月31日にはエンターテインメント事業等を営む株式会社Y&N Brothersに対し第三者割当増資を行った。 代表取締役については、エンターバース合同会社の代表社員である佐藤義仁が設立以来就任している。
ハ	発行者及びその関係会社が営む主な事業の概要 ①株式会社オーバース(発行者) 新規アイドルグループに関する企画及び運営を目的として設立された。従来のアイドルグループの企画および運営の方法にとらわれず、ブロックチェーン技術を最大限に活用したエンターテインメントの可能性を追求しながらアイドルグループの育成やマネジメントを行う。特にNFT(ノンファンジブルトークン)やメタバースなどを活用しながらアイドル活動領域の拡大を図り、従来の活動の枠を超えたアイドル像を追及することにより、Web3.0を活用しつつ日本のアイドル文化を世界中に発信していくことを目標としている。 ②エンターバース合同会社(関係会社) 株式会社オーバースを設立するためにアイドル・エンターテインメント分野、金融・証券分野及びブロックチェーン分野のそれぞれに精通したメンバーにより設立された。
ニ	発行者の役員の氏名及び経歴 代表取締役社長 佐藤 義仁 1987年慶応義塾大学経済学部卒業。1998年松井証券株式会社取締役、2007年株式会社SBI証券代表取締役執行役員専務、2018年株式会社マネーパートナーズ常務取締役、2021年フォビジャパン株式会社(現 ビットトレード株式会社)取締役と、一貫して証券、FX、暗号資産の分野において経営及び業務に携わる。2022年3月に当社を設立し、代表取締役社長に就任した。 取締役 洲崎 大樹 2002年明治大学法学部卒業。株式会社AKSを経て株式会社Y&N Brothersに入社し、現在同社執行役員を兼務している。2022年9月取締役事業部長に就任。女性アイドルグループの企画、プロデュース及びマネジメントを多数経験している。 取締役 岡田 剛 株式会社ティンパンアレイにて新規事業開発ゼネラルマネージャーとしてライブハウスの支配人等を務めたのち、2011年株式会社AKSに入社。同社においては営業PR部長として、AKB48グループ全体の営業、宣伝並びに広報を担当した。その後株式会社Flora代表取締役として、新潟を拠点としたアイドルグループNGT48の運営に携わった。2024年3月当社取締役に就任した。現在株式会社ALWAYS代表取締役を兼務している。 監査役 紅林 優光 1988年慶応義塾大学商学部卒業。公認会計士。1989年から太田昭和監査法人(現 EY新日本有限責任監査法人)及びその関連会社に勤務した後、1999年より紅林公認会計士事務所代表として会計・税務業務に従事している。2022年5月に監査役に就任。
ホ	発行者の業績の概要 発行者である株式会社オーバースは、アイドル・エンターテインメント分野を重点事業領域として、アイドルグループの育成及びアイドル事業の企画及び運営を行っている。また、今回のIEOによりNIDTを発行・流通させ、アイドルグループとファンとのコミュニケーション促進等を図っていくことを目的としている。 2023年10月7日にオーディション最終合格者11名による新アイドルグループ「WHITE SCORPION」が結成され、11月15日にオーディションFINALISTのうち17名が当社所属タレントとなった。12月7日にはWHITE SCORPIONが「眼差しSniper」で配信シングルデビューを果たし、以降WHITE SCORPIONを中心として精力的にタレント活動を行っている。 2024年12月期月次累計(2024年6月30日時点)の売上高は54,506千円、経常損失は93,173千円となった。

へ	発行者の財務の状況	株式会社オーバース 2024年12月期月次累計実績（2024年6月30日時点の暫定値） 【資産の部】 流動資産：198,788千円 固定資産：90,084千円 資産合計：288,873千円 【負債の部】 流動負債：59,419千円 【純資産の部】 資本金（資本準備金を含む）：70,000千円 利益剰余金：159,453千円 純資産の部合計：229,453千円 負債純資産合計：288,873千円 (参考) 【第2期決算公告】 当期純利益：283,914千円 利益剰余金：252,628千円
ト	発行者の社員数、組織及び機関	社員数：7名 組織及び機関：取締役会を設置。管理部、事業部、商品開発部、内部監査室の4部署で構成されている。
チ	発行者の株式の状況	発行済株式総数：320株 エンターバース合同会社 保有株式数：200株（保有比率 62.5%） 株式会社gumi 保有株式数：40株（保有比率 12.5%） 株式会社東京通信グループ 保有株式数：40株（保有比率 12.5%） 株式会社Y&N Brothers 保有株式数：40株（保有比率 12.5%）
リ	発行者のコーポレート・ガバナンスの状況	2022年5月に取締役会設置会社に移行し、それ以降定期的に取締役会を開催している。また、監査役による監査及び内部監査室による内部監査を行っている。2024年6月から8月までに実施された監査役監査並びに内部監査において、指摘事項は存在していない。
(2) 新規暗号資産の発行及び販売等の状況（追加発行等の状況を含む）		
<p>当社は、2023年4月24日付で開示した「Nippon Idol Tokenの販売結果に関する開示情報」のとおり、株式会社coinbook及び株式会社DMM Bitcoinを通じて新規暗号資産であるNippon Idol Token (NIDT) の販売を行いました。その状況は以下のとおりであります。なお、当日以降追加発行はございません。</p> <p>販売申込期間：2023年3月29日～4月19日 受渡決済日：2023年4月24日 販売受託会社：株式会社coinbook及び株式会社DMM Bitcoin 当該販売期間の終了時点における新規暗号資産の総発行量：1,000,000,000 枚 当該販売期間の終了時点における払込総額等の合計：1,081,992,600 円</p> <p>【内訳】 株式会社coinbookでの払込総額等の合計：376,164,000 円 株式会社 DMM Bitcoinでの払込総額等の合計：705,828,600 円 ※販売総額と販売手数料（消費税込み）の合計額 当該販売期間の終了時点における新規暗号資産の販売総量：200,369,000 枚</p> <p>【内訳】 株式会社coinbookでの販売総量：69,660,000 枚 株式会社DMM Bitcoinでの販売総量：130,709,000 枚</p>		
(3) 発行者及びその関連当事者が保有する新規暗号資産の総量及びその内訳		

2024年8月31日現在における発行者及びその関連当事者が保有する新規暗号資産の総量及びその内訳は以下のとおりであります。
なお、2023年12月30日付で発行者が保有するNIDTの一部について株式会社coinbookとの間でカストディ契約（譲渡制限条項付）を締結しております。

- 発行者： 437, 174, 696 枚（うちカストディ契約（譲渡制限条項付）対象数量： 302, 993, 675 枚）
 - 【内訳】
 - 利用者向け販売分： 99, 631, 000 枚（うちカストディ契約（譲渡制限条項付）対象数量： 99, 631, 000 枚）
 - チーム自己保有： 196, 491, 616 枚（うちカストディ契約（譲渡制限条項付）対象数量： 66, 791, 616 枚）
 - エコシステム報酬及びマーケティング分： 141, 052, 080 枚（うちカストディ契約（譲渡制限条項付）対象数量： 136, 571, 059 枚）
- 関連当事者： 64, 119, 206 枚

（参考）
2024年8月31日現在において当社が把握しているNIDT全数量の保有状況は以下のとおりであります。
NIDT発行数量： 1, 000, 000, 000 枚

- 利用者向け販売分： 300, 000, 000 枚
 - 【内訳】
 - 販売済： 200, 369, 000 枚
 - 未販売： 99, 631, 000 枚（発行者が保有）
- プロジェクト報酬： 300, 000, 000 枚
 - 【内訳】
 - ロックアップ対象外： 6, 000, 000 枚
 - ロックアップ対象： 294, 000, 000 枚（うちロックアップ解除済み： 102, 900, 000 枚）
- チーム自己保有： 210, 000, 000 枚
 - 【内訳】
 - ロックアップ対象外： 0 枚
 - ロックアップ対象： 210, 000, 000 枚（うちロックアップ解除済み： 73, 500, 000 枚）
 - 使用分： 13, 508, 384 枚
 - *当該数量は主として事業に対する報酬として使用されましたが、うち12, 800, 000 枚にロックアップが課されており、現時点でロックアップ解除済みの数量は4, 480, 000 枚となっております。
 - 未使用分： 196, 491, 616 枚（発行者が保有）
- エコシステム報酬及びマーケティング分： 190, 000, 000 枚
 - 【内訳】
 - ロックアップ対象外： 190, 000, 000 枚
 - 配布済： 48, 947, 920 枚
 - 未配布： 141, 052, 080 枚（発行者が保有）
 - *用途が限定されているため、当社が市場で直接売却する予定はございません。
 - ロックアップ対象： 0 枚

（4）新規暗号資産の市場価格の推移

新規暗号資産であるNIDTの市場価格の推移は以下のとおりであります。
*株式会社coinbookよりデータの提供を受け当社で作成。

対象期間： 2024/6/1～8/31
高値： 35.000 円
安値： 17.000 円
終値： 26.500 円



（5）対象事業の進捗の状況

当社は、NIDTの販売により調達した資金を原資として対象事業である新規アイドルグループ創造プロジェクト『IDOL3.0 PROJECT』を推進しております。

対象事業の進捗については以下のとおりです。（前回開示分以降の一部を記載、WS=WHITE SCORPION、FL=FINALIST）

2024年

6月29日	メタバース「バーチャル東京タワー」ライブ生配信イベント（WS）
6月30日	デジタルボイスコンテンツ オンラインお話し会（WS/FL）
7月7日～9月11日	1stミニアルバム「Caution」リリースイベント（WS/FL） 計4回開催
7月11日	JAPAN IDOL SUPER LIVE 2024（WS）
7月18日～9月13日	1stミニアルバム「Caution」インスタイベント（WS/FL） 計18回開催
7月20日	8FES LIVE STAGE（WS）
7月25日	世界的なバーチャル・プラットフォーム『ZEPETO』での活動開始（WS）
7月28日～9月23日	1stミニアルバムOFFICIAL STORE限定盤購入者限定 個別握手会（WS/FL） 計3回開催
8月3日	TOKYO IDOL FESTIVAL 2024 supported by にしたんクリニック（WS/FL）
8月4日～9月14日	1stミニアルバムOFFICIAL STORE限定盤購入者限定 オンラインお話し会（WS/FL） 計3回開催
8月12日	iCON DOLL LOUNGE～SUMMER COLLECTION～（WS）
8月14日	フジテレビ「お台場冒険王2024～人気者にアイランド～」（WS）
8月29日	WebX2024（WS）
8月31日	日本テレビ「24時間テレビ 日産チャリティイベント」（WS）
9月8日	1st ONEMAN LIVE～初撃。～（WS/FL）
9月10日	GIGA・GIGA SONIC presented by ドラゴンエッグ（WS）
9月11日	1stミニアルバム「Caution」発売 1stミニアルバム「Caution」オリコンデイリーランキング初登場第3位（9月10日付）
9月15日	@JAM EXPO2024 supported by UP-T（WS）
9月25日	STARRZ TOKYO（WS）

今後の予定：

10月13日 ナナフェス（WS） その他、フェス等多数出演予定。

12月7日 デビュー1周年ライブ（WS/FL）

※現時点での予定となります。今後変更される可能性があります。

（6）調達資金の全部又は一部を使用した場合には、使用した資金の額等及び使途の内容

NIDTの販売により調達した資金の使途は以下のとおりであります。「Whitepaper」記載の計画値及び2024年3月31日までの実績値（税込支出額）を記載しております。なお、当社のNIDTの販売による資金調達額について1,500,000千円を予定していたところ、実際の資金調達額が1,001,845千円となったため、2023年6月30日に開示したとおり、その調達金額に応じて使途にかかる金額を変更しております。

調達額：1,001,845千円

対象事業プロジェクト（調達額の67%）

計画値：671,236千円

実績値：667,777千円

対象事業の業務推進のために支出いたしました。

管理費（調達額の20%）

計画値：200,369千円

実績値：180,145千円

対象事業の管理全般のために支出いたしました。

予備費（調達額の13%）

計画値：130,239千円

実績値：50,665千円

対象事業の管理全般のために支出いたしました。